

# G-STRIKER セパレートハンドルキット

## Z900RS 取扱説明書

この度は、G-STRIKER（セパレートハンドルキット Z900RS）をご購入いただき誠にありがとうございます。  
こちらの説明書をよくお読みいただき正しくお取り付けご使用願います。

適合車種：KAWASAKI Z900RS 2018～ 2BL-ZR900C

※Z900RS CAFE は取付け不可となります。



セパレートハンドルキット ブラウン/ブラック

※ブラック/ブラック 設定有り

### 構成部品

開封後、下記リストの部品が全て揃っているかご確認下さい。

	トップブリッジ付属品	個数
1	トップブリッジ本体	1
2	メーターステー	1
3	ステムナット	1
4	テーパークャップボルト M8×15mm SUS	2
5	キャップボルト M8×15mm	2
6	キャップボルト M8×10mm	2
7	アルミカラー	2
8	キーシリンダー固定用ボルト M6×20	2

	ハンドル付属品	個数
9	フォーククランプ 左 (ハンドルクランプ取付部が上の状態)	1
10	フォーククランプ 右 (ハンドルクランプ取付部が上の状態)	1
11	ハンドルクランプ 左 (ハンドル角度プラス5°の状態)	1
12	ハンドルクランプ 右 (ハンドル角度プラス5°の状態)	1
13	ハンドルバー L:280mm 内径:16mm	2
14	テーパークャップボルト M6×25mm SUS	4
15	テーパークャップボルト M6×15mm SUS	4
16	テーパークャップボルト M8×15mm SUS	4

※純正部品の取り外し方法は必ずメーカー純正のサービスマニュアルを参照して下さい。

※当商品はハンドルの高さ幅等が変わる為、公道走行に適合させる為には、構造変更が必要となります。

※取付作業は、パーツ取付実績、加工技術を持ち合わせたバイクショップ様、オートバイ用品販売店様にてお取り付け願います。

※この商品は、車種専用品となります。該当車種以外への取り付け、ご使用はしないで下さい。

※取り付け後は定期的な増し締め、点検を行い安全に配慮をお願いします。

※ハンドルストッパー機能は、弊社製セパレートハンドルとトップブリッジと一緒に装着した際に正しく機能します。

※本製品は、基本的にスタンダードの車両を対象としています。取付関連部分のカスタム状況により装着出来ない場合があります。

# 取付方法

1. 純正ハンドル、トップブリッジ、ヘッドライト、メーター、キーシリンダー、フロントフォークなどの部品を外す。  
※純正品の取り外しはサービスマニュアルを参照し作業を行って下さい。  
※キーシリンダーの固定ボルトは削り落とし取り外しを行います。

2. スロットルケーブル、クラッチケーブルの取り回しを変更します。

- ・スロットル側

純正状態はハンドル下側からスロットルケーブルが出ていますが、上側出しに変更します。

ホルダーよりケーブルを外し取り回しを変更します。

※スロットルの動きを確認しながら取り回し、調整して下さい。

- ・クラッチ側

ホルダーよりクラッチケーブルを外し取り回しを変更します。

※社外のクラッチホルダー使用時は注意が必要です。クラッチケーブル金属部分がメーターに干渉する恐れがあります。

取り回し変更は下記の画像を参考にして作業を行って下さい。

※クラッチ、スロットル共に必ず動きを確認し操作に影響の無い範囲に調整をして下さい。

※純正状態の取り回しで使用しているケーブルガイドは使用せず柔軟にベストな取り回しを検証し取付を実施して下さい。

3. ブレーキホース交換又は取り回し変更

- ①ブレーキホースを交換して変更する場合

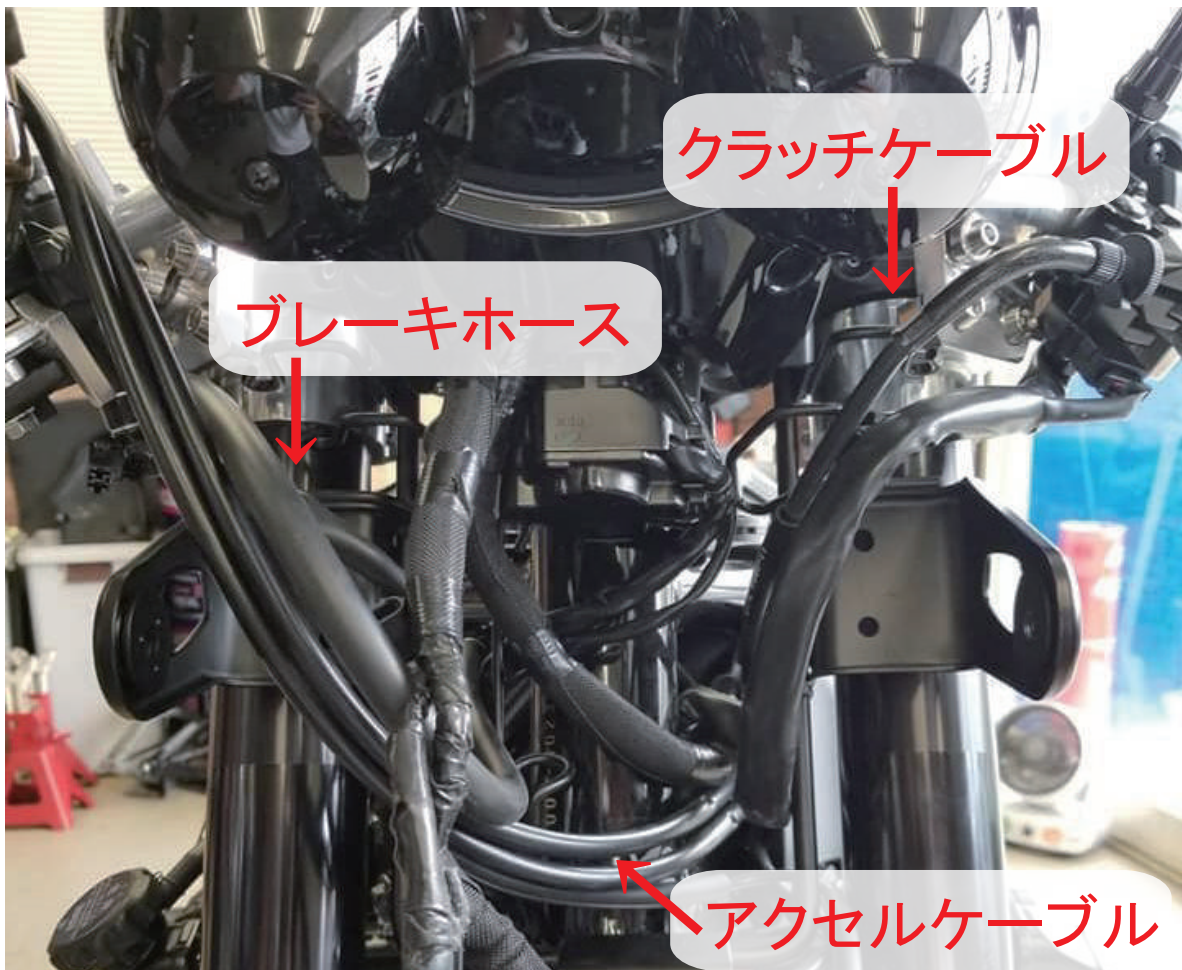
社外品のブレーキホースに変更推奨の長さは純正同等の長さ。

フィッティング類は使用するマスターシリンダーに合わせてご用意ください。

- ②純正ブレーキホースの取り回し変更で取り付けの場合

純正のゴムホースでも取付は可能ですが、一度バンジョーを外し取り回し変更をして下さい。取り回しは下記の画像を参照。

※どちらの工程でもブレーキオイルの交換、エア抜き作業を必要とします。



※取り回しはあくまでも参考にお考えください。

※ケーブルガイド等は気にせず無理のない取り回し優先での作業をオススメ致します。



4. ご希望のポジションに合せたセパレートハンドルを左右のフロントフォークに仮組みする。  
 ※別紙のポジション表を参考にご希望のポジションをお選び下さい。  
 ※車両の個体差により純正ヘッドライトステーに付いているケーブルガイドが干渉する場合がありますので、干渉する際はケーブルガイド側の『曲げ加工』又は『除去』等の対応が必要です。対象部は下記画像にてご確認ください。  
 レーシングポジションを選択の場合、ハンドルの開き角度により完全に除去する必要があります。



5. トップブリッジを取付  
 付属のステーにキーシリンダーを取り付けしトップブリッジに固定し、フロントフォーク、トップブリッジを取り付ける。  
 ステムナットを取付ける。  
 ※フロントフォークの突出し量は、純正值での取付が基準となります。
6. セパレートハンドルのポジションを合わせる  
 ※注意※ハンドルの開き角度は自由ですが、
- ・純正のブレーキオイルタンクがメーターカバーに干渉する場合はステーの曲げ加工又は変更して下さい。  
 社外のマスターシリンダーの場合、オイルタンク、タンクステーの形状により調整が必要になる場合があります。
  - ・クラッチワイヤーと純正マスタータンクステーがメーターカバー干渉する場合がありますので、クリアランスを確認しながら作業を行って下さい。
  - ・車両個体差によりハンドルフルロック時にタンクとフォーククランプが干渉する場合は、タンク前側固定ステー穴を長穴加工しタンクを後方にずらし固定して下さい。下記図の赤丸部分左右2ヶ所となります。  
 ※ハンドルストッパーを有効にさせる為にはトップブリッジ側のストッパーボルトは取り外さない様にして下さい。



7. 外したハンドル周りの部品を取り付ける。  
 スイッチボックスは、回り止め用の穴加工を行いハンドルバーに固定して下さい。
8. 外したメーター、ヘッドライトなどの部品を戻し作業終了です。  
 ※作業終了後は各部の締め付け確認、ケーブル類の取り回し、動き、干渉の確認、ブレーキの動きが正常か、ブレーキオイルの漏れ等が無いが、ハンドルフルロック時のクリアランスが適正範囲確保できているかを必ず確認の上走行して下さい。

●取付注意点

- ・純正マスターの場合、オイルタンクとメーターのクリアランス注意
- ・クラッチケーブルとメーターのクリアランス注意
- ・ケーブルガイドとフォーククランプのクリアランスにより曲げ加工又はガイドの除去が必要。
- ・タンクとの干渉の確認、注意が必要。

●ボルト類の締め付トルク参考値

※あくまでも目安の値となります。  
 参考値を目安に製品の状態を確かめながら締め付を行って下さい。  
 材質により参考値よりも低い値で締め付をする場合がございます。

M6 ボルト	0.6 ~ 1.0 kg/m
M8 ボルト	1.4 ~ 2.2 kg/m
アルミステムナット	6.0 kg/m

# ハンドルポジション

## ●ストリート Hi ポジション (STD 出荷状態)

製品納品時の STD 状態となります。  
一番ゆったりとしたストリート STD ポジション。  
ストリートでのご使用はこのポジションが最適。



## ●ストリート Low ポジション

製品出荷時の状態からフォーククランプ部を  
左右逆に取付した、  
高さ 15mm ダウンしたポジション。  
低めのストリートポジションとなります。



## ●レーシング Hi ポジション

製品出荷時の状態からハンドルクランプを左右逆  
に取付した、ハンドル垂れ角 5° のレーシング UP  
ポジション。  
ハンドル位置を高めを設定した、楽めなレーシ  
ングポジション。



## ●レーシング Low ポジション

製品出荷時の状態から、フォーククランプ、  
ハンドルクランプを左右逆に取付した、ハンドル  
垂れ角 5°、高さが 15mm ダウンしたポジション。  
もっともレーシングなポジションとなり、  
サーキット走行やレース等に適しています。



## 取付、使用に関する事項

※取付には専門の知識、工具等を必要とします。

※取付作業はパーツ取付実績、加工技術を持ち合わせたバイクショップ様、オートバイ用品販売店様にてお取り付けのご依頼をお願い致します。

※本製品は、車種専用品となります。該当車種以外への取り付け、使用はしないで下さい。

※本製品は、基本的にスタンダードの車両を対象としています。取付関連部に改造箇所がありますと装着出来ない場合があります。

※取付時は、該当製品が各部と干渉が無いか確認をしながら取り付けを行って下さい。

※取扱い説明書の各箇所にも注意事項が記載されていますので必ず熟読頂き取付を行って下さい。

※ハンドルストッパー機能はセパレートハンドルとトップブリッジと一緒に装着した際に正しく機能します。

※転倒歴のある車両の場合、フレームの歪みや関連パーツの損料により、正しく取付出来ない場合がありますのでご注意ください。

※取付完了後は、各部ボルトの締付確認、ケーブル類の取り回しに無理が無いか、干渉が無いか確認を行って下さい。

※取付完了後は、ブレーキ等が正しく作動する十分に確認した後に走行を行って下さい。

※取付完了後の走行は、十分に安全に配慮いただき慣れるまでは安全運転を心掛けて下さい。

※取付完了後は、定期的な増し締め、点検を行い安全に配慮をお願いします。

※走行中に異常を感じた場合は、直ちに車両を安全な場所に停車させ、異常箇所を点検して下さい。

## 車検、公道走行に関する事項

※当商品はハンドルの高さ幅等が変わる為、公道走行に適合させる為には、構造変更が必要となります。

※車検証の記載事項から変更があった際は2週間以内に届出（構造変更申請）をすることが義務となります。構造変更申請を行うとそれまでの車検の残りはリセットされ、車検の再取得（2年）となります。

※警察の取り締まりに合った際に担当の警察官により車検証との記載事項の違いによる罰則の要因となる可能性も考えられますので、製品取付後は期日内での申請を推奨致します。

※構造変更申請を決められた期日内に行う事を弊社としては推奨していますが、

あくまでも任意でありお客様、取付店舗様に委ねる形となりますので、こちらは自己責任となります。弊社は一切の責任を負いませんので予めご了承下さい。

## メンテナンス、日常点検に関する事項

※振動によりボルト、ナット類が緩む事がありますので、定期的な増し締め、点検を行い安全に配慮をお願いします。

※特に転倒時には、緩みが無い点検を行いご使用下さい。

※本取扱い説明書は保管をして頂き、メンテナンス等の際にご活用下さい。

※ご不明な点等御座いましたら、お気軽にお問い合わせ下さい。

(有) カラーズインターナショナル  
224-0046 神奈川県横浜市都筑区桜並木 5-7  
TEL : 045-949-1345 FAX : 045-949-1346  
mail : colors@striker.co.jp

(有) ギルドデザイン  
519-0212 三重県亀山市のぼの町 13-2  
TEL : 0595-85-2278 FAX : 0595-85-2647